

日本型ビジネスモデル事例研究セミナー 進行表 第2回(7月) 6回シリーズ

・日時 : 2012年7月26日(木) 午後6時~8時
 ・場所 : ちよだプラットフォームスクウェア 5階会議室(500)
 ・講師 : 阿部 義通(榊ミヨシフロンティア)
 ・事務局 : 高瀬 浩之(ファシリテータ)

・ビデオで撮影し、編集して動画にする
 ・オンラインコミュニティ準備

時間	項目	詳細	講師	参加者	準備するもの
18:00	開始				
10分間	一回目の振り返り	一回目のポイント整理	説明		
18:10	①ビジネスモデルの定義	ビジネスモデルについての諸定義紹介	説明 (資料) ・日米の研究者の見解	意見、疑問 発言	①模造紙 ②諸定義を書いたポストイット ③発言者用ポストイット
20分間					
18:30	②今、何故ビジネスモデルが必要なのか	経済的成長から経済的成熟へ 成熟経済とは? 価値観の多様化 環境保全・共生型時代 資源は有限? 競争から共創へ ベンチャー、中小企業に生存、成長のための武器	説明 (資料) ・図解資料	意見、疑問 発言	①模造紙 ②理由を書いたポストイット ③発言者用ポストイット
30分間					
19:00	③ビジネスモデルの違い(欧米型と日本型)	日本型価値観、イノベーションの方法の違いが ビジネスモデル設計の違いとなってくる	説明 (資料) ・比較表	発言	①参加者分枚数 →比較内容をセミナーを通じて 追加していく
10分間					
19:10	④江戸時代後期 福井藩の由利公正「民富論」の ビジネスモデル	福井藩の財政改革成功 由利は明治維新政府の 初代大蔵大臣 由利公正のモデルはケインズの理論の先取り?	説明 (資料) ・パワポ	発言	①参加者分ポストイット
20分間					
19:30	⑤キャンパスに貼り込み	講師が貼り込みのやり方を説明 途中迄一緒に手伝いながら作業する		参加者2~3人 一組で貼り込み作業	①福井藩 模造紙 ②ポスト・イット
20分間					
19:50	⑥第2回目のまとめと次回のお知らせ	日本型組織の特徴	説明 (資料) ・豊田綱領新聞記事 (トヨタグループ)		
5分間					
19:55	⑦終了				
5分間	片付け				
20:00	会議室退出				